

発注仕様書

1. 委託名：令和2年度訪日外国人旅行者周遊促進事業
麓坊中を歩く歴史文化の旅づくり業務委託

2. 場所：熊本県阿蘇市

3. 背景：

九州のほぼ中央に位置する「阿蘇くじゅう国立公園」は、我が国を代表する国立公園であり、周囲約 100 km に及ぶ世界最大級のカルデラ地形のただなかにある阿蘇五岳と、北東部のくじゅう連山は無辺の草原によって一体となり、今なお続く活発な火山活動からは、地球の鼓動を直に体感することができる。

熊本県の阿蘇エリアと大分県のくじゅうエリア、そして両地域を見渡す大パノラマと阿蘇の火砕流によって形成された美しい峡谷に彩られる宮崎県の高千穂エリア。三県に広がる地域は、自然景観はもとより、歴史的、文化的に見ても紛れもなく一連の地域であり、このことは地域の観光振興戦略においても欠くべからざる視点である。

また、5 万人の人々が暮らすカルデラの様を一望の下に収められるのは世界的に見ても阿蘇だけであり、地球科学的価値をもつ一大観光地として阿蘇くじゅう地域を「日本の顔」と言っても過言ではない。

4. 目的：

阿蘇くじゅう観光圏は、平成 14 年度から阿蘇カルデラツーリズムの開発（地域づくり）と公共交通のシステム化（再編効率化）を複合的した取り組みである「スローな阿蘇づくり」を推進してきた。今後は、域内で磨き上げてきた様々な仕組みをさらにステップアップさせ、国内外から選好される国際競争力の高い魅力ある観光地域を形成するため、地域の「ブランド」の確立を通じた日本の顔となる観光地域づくりと、日本を代表するデスティネーションとしてのポジションを国内外で確立する。

阿蘇の玄関口である JR 阿蘇駅周辺には多くの外国人旅行者が滞留していることを鑑み、JR 阿蘇駅周辺では体験コンテンツの開発が求められている。折りしも、JR 阿蘇駅周辺は「麓坊中」と呼ばれ、九州最古の寺院である「西巖殿寺」を核とした 36 坊 52 庵の歴史・文化性の価値が高い地域である。これらの地域資源を活かして、「麓坊中を歩くツアー」を構築する。ここでは、西巖殿寺の協力を得て、モデルコースの設定、地域通訳案内士へのガイド育成研修、英語版のコースマップの作成、外国人モニターツアーによる検証などを行い、外国人旅行者の滞在時間の長期化と満足度アップを図る。

5. 内容：

外国人旅行者を対象とした麓坊中を歩く「歴史・文化の旅」ツアーの構築

1) 英語版コースマップの作成

JR 阿蘇駅舎内にある阿蘇インフォメーションセンター(JNTO 認定外国人観光案内所)を利用した外国人旅行者は、平成 30 年度統計で 50 ヶ国 5,118 名であった。令和 2 年度中には、JR 豊肥本線の復旧（再開）が実現することから、今後は急増するであろう JR 阿蘇駅利用の外国人旅行者の滞在を促すため、西巖殿寺を中心とした JR 阿蘇駅周辺のモデルコースを企画設計し、外国人旅行者に喜ばれる巻物風による英語版コースマップを作成する。その仕様は、任意とする。

2) 麓坊中ガイド育成研修の開催

阿蘇地域は、令和元年 6 月に観光庁から地域通訳案内士育成等計画の同意を得て

いる。引き続き、同年9月から地域通訳案内士育成研修を開催し、令和2年2月に11名の地域通訳案内士が誕生している。新たな地域通訳案内士の活躍の場として、JR阿蘇駅周辺の西巖殿寺を中心とした阿蘇の歴史・文化を案内するガイドを育成し、外国人旅行者の満足度を上げる。研修の開催は、全5回以上とする。

3) 外国人モニターツアーの実施

この体験コンテンツの開発に伴い、本企画に興味・関心を持つ国内在住の外国人4名程度を招聘し、モニターツアーの実施により検証する。参加者によるグループインタビューなども取り入れ、開発する体験コンテンツについて、外国人目線によりブラッシュアップを図り、もって商品化を目指す。行程は、1泊2日を想定する。

6. 工 期：

契約締結の日から令和2年9月30日まで

7. 成 果 品：

- | | |
|----------------------|--------|
| 1) 実施報告書／紙媒体（A4判）： | 3部 |
| 2) 英語版コースマップ（巻物風）： | 2,000部 |
| 3) CD-ROMまたはDVD-ROM： | 1部 |

8. 注意事項等：

- 1) 本業務を履行するうえで知り得た情報等については、第三者に開示または漏洩しないこと。
- 2) 本業務の成果物となる報告書および二次的著作物については、公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンターに帰属するものとする。
- 3) 本業務の実施にあたっては、関係する法令および諸規程を遵守すること。
- 4) 本仕様書に記載のない事項であって、本業務の遂行に必要と認められる事項が発生した場合には、監督職員に速やかに協議し、その指示に従うこと。
- 5) 情報媒体の多言語化については、その翻訳の作業過程において、別途第三者によるチェック機能を付加し、より制度の高い、そして信頼性のある情報を提供する。
- 6) 限られた期間内での作成であるため、既存の資料画像の活用などについては可能とするが、著作権等の確認を得たうえで、使用の許可を認めるものとする。

9. 特記事項等

ブランドコンセプトは、下記のとおり設定している。

「阿蘇カルデラ ～命きらめく草原の王冠～」

Grassland Crown filled with soul “ASO Caldera volcano”

阿蘇の外輪山は、カルデラに暮らす人々にとって自らの矜持を漉し固める紗幕であり、旅人にとって日常世界を転換させる結界線である。その外輪山を際立たせるのが稜線に広がる草原、そして悠久の時間である。大気はそよぎ、草は芽吹き、水は循環し、そして人々の希望がきらめく。

人々はその緑香る高みに身を置くととき、心を鎮め、人生を遠望する。まるで大きな力に抱擁されるよう、安寧の心持ちから新たな光明、澄みわたる救済を得ることができる。

人生観あるいは死生観。阿蘇のカルデラもまた巡りゆく時間の一断面をなす。比類なき自然と人々が折り合いをつけてきた阿蘇カルデラは、単に景勝地であることを超え、命魂の蘇生をことほぐ別天地であることを世界へ訴求する。